

あとがき

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
小野啓郎
竹光義治
守屋秀繁
富田勝郎
山室隆夫
矢部 裕

編集主幹

菊地 臣一
編集委員
黒坂昌弘
清水克時
高岸 憲二
土屋弘行
戸山芳昭
内藤正俊
吉川 秀樹

編集同人

井形高明 澤村 誠志
生田義和 田辺剛造
井樋栄二 田畑四郎
岩田 久 玉置哲也
岩本幸英 中村耕三
大井利夫 馬場久敏
小野村敏信 浜西千秋
加藤博之 廣谷速人
金田清志 佛淵孝夫
腰野富久 三笠元彦
紺野慎一 三浦隆行
楠田喜三郎 持田讓治
酒 匂 崇 山田治基
桜井 実 吉川靖三

この時季の、遠目に見える山間(やまあい)の山桜と辛夷が、今年も福島盆地に春が来たことを実感させてくれます。

東日本大震災では、私の勤務地である福島県は地震と津波に加えて原発事故に見舞われ、それは今もなお、収束の目途が立っていません。風評被害が大人のみなならず、子供にまで及んでいます。人心の当て所(あてど)なさに哀しみを覚えます。当初は、医療従事者を含め多くの方が不安で、浮き足立ちました。それにしても、私を含めた医療従事者の“放射線”に対する知識は、とても国民を安心させることができるレベルではありません。これだけ原子力発電所を抱えているわが国では、これを機会に医学教育カリキュラムを再検討する必要があることを痛感しました。この震災に対して、多くの方から御見舞いと御支援を戴きました。紙上を借りて御礼申し上げます。

組織を預かる者として惨禍の前線に居ると、学びの連続です。「情報の共有化」と「窓口の一本化」の重要性を再認識しました。覚悟はしていましたが、「地獄への道は善意で舗装されている(カール・マルクス)」という箴言も、現実でした。危急存亡の秋(とき)は、皆善かれと思ひ思ひに意見を述べたり、行動したりします。これは、各自が善意からの行為だけに厄介です。非常時には、肚をくくって強いリーダーシップを発揮することと拙速(スピード)が大切であることも実感しました。と同時に、「疾風に勁草を知る(『後漢書』、王覇伝)」、先人の叡知を改めて学びました。もっとも、自分自身はというと「身閑(しず)かならんと欲すれど風熄(や)まず(立原正秋)」ですが…。

本号の特集は、超高齢社会にあつて、われわれ整形外科医が最も対応を迫られている病態の一つです。それにしても、整形外科には「症」のつく診断名が何と多いことか、嘆かわしいことです。

出典は忘れましたが、「整形外科(医学?)は、診断名から「症」がなくなない限り科学にはならない」と指摘されています。われわれは、これからでも遅くありません。もう少し「概念」、「定義」、そして「評価の物差しの重要性」を認識して、それから考え、行動するべきです。なぜなら、国際的に切磋琢磨するにしても協調するにしても、討論するには同じ土俵に上がることが前提だからです。わが国の整形外科が、臨床の発表において国際的に等身大に評価されない理由の大きな原因の1つはここにあると私は考えています。

日本の四季の移り変わりを実感できるこの時季、木陰で、あるいは雨の音を聞きながら、本誌を繙きながら、考えてみてください。

(菊地臣一)

臨床整形外科 (第46巻第6号)

2011年6月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 2,520 円(本体 2,400 円 + 税 5%)

2011 年 年間購読料(税込、送料弊社負担)
冊子のみ 29,400 円
冊子+電子版 38,300 円
電子版/個人 29,400 円
電子版/共有 33,810 円

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 ㈱アイワード

電話 (011)241-9341

広告申込所 ㈱医薬広告社

電話 (03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2011, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は㈱医学書院が保有します。

・ **JCOPY** <㈱出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に㈱出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。